

1社では出来ないことをみんなの力で！

2019年度幹部社員研修会

2019年度の幹部社員研修会が、5月17日(金)につくば市のホテルニュー梅屋を会場に1泊2日の宿泊研修からスタートしました。
 今年も(株)Co-Lab代表取締役の伊藤史紀さん、取締役の堀田誉さんを講師に迎えて、初回はオリエンテーションと今年度参加される受講生の皆さまの自社紹介・自己紹介から始まり、組織とは何か、理念を語るとはどういうことか、10年後の会社の姿・自分の姿を考えながら、目指すべき将来像、幹部の役割とは何かを学び合いました。
 講義はもちろんのこと、宿泊研修ということもあり、懇親会やその後の受講生だけの二次会を通して、それぞれに親交を深めました。
 今期は9名の受講生が自社の課題解決の実践に向けて1年間取り組んでいきます。次回は6月7日(金)に茨城県総合福祉会館で第2講が開催されます。



応援よろしく
お願いします！

5月度新入会員のご紹介



水戸支部
 金山 勲生さん
 桂不動産(株)水戸支店
 支店長

6月理事会承認時点
 会員数
307名

日立	県央海浜	水戸	南西	県西	ドラゴン
43	27	113	64	30	30

会員は辞書の1ページ！

No.276号 2019年6月30日

DOYU IBARAKI

発行:茨城県中小企業家同友会
 〒310-0851 水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館3階
 Tel:029-243-8230
 Fax:029-243-7225
 Mail:info@ibaraki.doyu.jp

第20期経営指針を創る会開講！！



受講生8名で
 STARTしました。
 よろしくお願ひします！

講師:鳴原 育子さん

経営指針委員会では、5月25日(土)、茨城県総合福祉会館にて第20期「経営指針を創る会」第1講が行われました。前期の講師に昨年度と同じく株式会社マネジメントシステムの鳴原育子氏をお招きし、「経営指針は何故必要か？」その問いかけを元に「10年後の会社や自分がどのようになっていたらいいなという夢物語」や「生まれて今日まで生きてきた中で一番自分が感動した。または、生き方や考え方が変わった瞬間」などを題材に絵を描き、それを元に各人面談が行われました。
 一方、経営指針委員と経営指針OB(約20名)は受講生を交えグループごとに分かれ、「経営指針成文化と実践の手引き」を元にグループワークを行いながら受講生の経営指針に対する想いや考え方について深掘りしていく作業を行いました。
 講師主体によるセミナー形式の指針づくりから委員会主体の「創る会」へと体制を転換しようとしている茨城同友会。
 受講生の指針づくりと同じく、茨城同友会の指針づくりも共に始まりました。「乞うご期待！！」

いばらき中小企業経営フォーラム2019in日立

スローガン **遊戯三昧**
 —「楽しい」ことをするのではなく、することを「楽しむ」—

開催決定!!



日時:2019年11月12日(火)13:30~
 会場:日立シビックセンター他3会場

5月の例会報告

各支部総会も
行われました

同友会
3つの目的

- ・よい会社をつくろう
- ・よい経営者になろう
- ・よい経営環境をつくろう



日立支部

5月13日(月) 日立シビックセンターにて
『遊戯三昧で望む～経営指針実現へのロードマップ』
報告者:菊池 剛さん 菊池測量登記事務所 土地家屋調査士



日立支部2019年度の支部総会が5月13日に定例会場である日立シビックセンターで開催されました。第1号議案から第3号議案まで滞りなく承認され、菊池支部長から新年度への抱負が述べられました。続く5月例会では、遊戯三昧で望む～経営指針実現へのロードマップと題して、今期も支部長を務める菊池さんに報告いただきました。経営指針を創り、未来を描いてその実現のため、支部長と青年部委員長の二足の草鞋を履きながら、地域の仲間、そして全国の青年経営者と共に切磋琢磨し、小さな実践を積み重ねて、経営者としての資質を高め続ける菊池さんの報告に多くの学びをいただく例会となりました。

(レポート:事務局)

南西支部

5月28日(火) 吾妻交流センターにて
『共に育ち合う土壌をつくる! ~I always keep trying!!』
報告者:飯田 智子さん (株)すぎのや 取締役



過日、5月28日(金)南西支部ではつくば市の吾妻交流センターにおいて支部総会を行った後に同会場にて5月例会を行いました。報告者に県西支部会員の株式会社すぎのや 取締役 飯田智子さんをお招きし、「共に育ちあう土壌をつくる! ~I always keep trying!! ~をタイトルにご報告いただきました。創業者である父親と会社の成長を共にした社員、そこに新しい風を吹かすことの難しさ。明確なビジョンを描き、社員の心を引き出すために己の心を耕すこと。社員教育委員長として教育(共育)の重要性を問い、一途にひた走り、同友会での学びや経験を会社にあてはめ、愚直なほどにやり通した姿は晴れ晴れとして輝き、経営者としてこれからも成長し続けることを確信できる報告でした。

(レポート:橋本 琢磨さん)

県央海浜支部

5月10日(金) ワークプラザ勝田にて
『プレーヤーからマネージャーへ
～経営指針の成文化・実践から見えてきたもの～』
報告者:加藤 英司さん (株)仙南測量設計 代表取締役
宮城同友会 岩沼亘理支部副支部長



県央海浜支部では、総会の後5月例会が行われ、宮城同友会 岩沼亘理支部、(株)仙南測量設計の加藤英司社長にご報告いただきました。4年前に経営指針を成文化されて以来、毎年指針発表会を開催し、社員の方と指針を共有されているとのことでした。その中で、地域貢献の一環としてスタートさせた「田んぼアート」では、自社の持つ技術を生かし、さらには地元の高校にも協力を仰ぎ、楽しみながら測量を知ってもらう取り組みをされています。経営指針は成文化はもとより、毎年の更新が欠かせないと強く感じた報告でした。

(レポート:阿久津 隆男さん)

県西支部

5月15日(水) 坂東市商工会館にて
『夢と使命!日本の教育を変える』
報告者:宮嶋 さやかさん Kids Creation TSUKUBA 代表



5月15日県西支部の新年度スタートを切る5月例会は南西支部よりKids Creation TSUKUBA代表の宮嶋さやかさんに『夢と使命!日本の教育を変える』と題して経営報告をして頂きました。きっかけは『自分の子供に受けさせたい教育を提供する保育施設が無かったから』その現実から宮嶋さんの職業観『仕事』=『生きる意味』を足して導き出された行動が『無いなら自分で作る』でした。現在創業13年、『日本の教育を変える』という大きな使命感を抱きながら果たすべき野望に燃え上がっている宮嶋さんの報告を受け、参加者も討論に盛り上がり時間が足りないと感じる充実の例会となりました。

(レポート:八巻 大介さん)

水戸支部

5月22日(水) 茨城県総合福祉会館にて
『茨城県にプロ野球チーム誕生!』茨城の発展のために
報告者:山根 将大さん 茨城アストロプラネッツ 代表取締役



5月例会は、茨城アストロプラネッツ(プロ野球チーム)の代表取締役山根将大さんの報告で、東日本大震災をきっかけに茨城県に戻り、茨城県の発展のためにプロ野球チームと勉強と福祉の三本柱で将来雇用を増やす内容でした。グループ討論は地域のために何が出来るのでしょうか?でした、自分が知らないうちに地域貢献していたとか新しい地域貢献案などが出ていました。

地域貢献は会社の成長に繋がる内容でした。

(レポート:小松崎 裕康さん)

ドラゴン支部

5月24日(金) 取手センタービルにて
青木氏の体験報告『ドラゴン青木、アフリカに行く!』
報告者:青木 恵之さん (有)日青工業 専務取締役



ドラゴン支部では5月24日(金)取手市の貸会議室において支部総会を行った後、5月例会を行いました。例会の第1部では“サブールを巡る冒険”と銘打って支部長である青木さんがアフリカの地に降り立った理由。そして、アフリカ渡航の本来の目的について熱く語っていただきました。日本から遠く離れた異郷の地アフリカで日本の企業や中小企業家がどのような事業展開を繰り広げていくのか。近い未来を創造させる報告となりました。第2部では今年度3回目を迎える「South-West Doyu Award 2019」に向けて基本的なコンセプトから意見交換が行われました。アワードの持つ意味を改めて理解し、これを経営実践につなげて行くことを確認し、5月例会は閉会となりました。

(レポート:池田 裕児さん)